

こんにちは！世界農業遺産推進係です。

■二次審査（プレゼンテーション）が無事、終了しました！■

1月24日、農林水産省で「世界農業遺産」の認定申請に係る承認」および「日本農業遺産」の認定」に関する二次審査（プレゼンテーション）が行われました。

発表順番のトップバッターとして、父親役に琵琶湖で伝統的漁法を実践する漁業者さん、母親役に環境に配慮した農業を実践する農業者さん、そして、子ども役に「琵琶湖システム」の魅力を様々な形で発信する活動を行ってきた中学生のお2人の4名が「琵琶湖ファミリー」として、協議会会長の三日月知事と共にプレゼンを行いました。

私たちが世界に向けて発信したい「琵琶湖システム」の概要、魅力、価値、認定基準への適合性などに加え、そして何よりも、「琵琶湖と共生する農林水産業」を大切に想い、次世代に繋げたい、という熱い想いを、限られた時間の中で審査委員の皆様にしかりと伝えることができました。

皆様の多大なご支援・ご協力によりまして、11月の現地調査に引き続き、このプレゼンテーションが無事に終わられたことに感謝申し上げます。あとは2月に予定されている結果発表を待つのみです！

Facebook ページでは、写真入りで当日の様子をアップしています。ぜひご覧いただき、「いいね！」と「シェア」をお願いします。

<https://www.facebook.com/pref.shiga.giahs/>（外部リンク）

■会員紹介：「びわ湖エコアイデア倶楽部」様■

「びわ湖エコアイデア倶楽部」様が、1月19日（土）草津市下物町でヨシ刈りボランティア活動を実施されました。当日は、晴天に恵まれ、びわ湖の水位もマイナス40cmと最近では、稀な好条件でのヨシ刈りとなったそうです。詳細はHPをご覧ください。

<http://blog.canpan.info/biwakoecoidea/archive/419>（外部リンク）

2月には、西の湖ヨシ刈りが2月2日（土）と2月16日（土）に開催されます。参加者募集中！詳細はHPをご覧ください。

<http://blog.canpan.info/biwakoecoidea/archive/420>（外部リンク）

※西の湖ヨシ刈りは、2月17日（日）にも「東近江水環境自治協議会」の主催により開催されます。

詳細はHPをご覧ください。

<http://www.pref.shiga.lg.jp/yokaichi-pbo/kankyo/eshinbun/de42/20190128.html>

■イベント・交流情報■

イベント等の情報です。なお最新の情報は、主催者ホームページ等でご確認ください。

◎「大分県世界農業遺産ツアー」のご案内

昨年に引き続き2月28日（木）～3月3日（日）にかけて、大阪南港発着の「大分県世界農業遺産ツアー」が実施されます。本ツアーでは、大分県の世界農業遺産の象徴的な作物である七島藺（しちとうい）を使った工芸体験や、昔ながらの農村景観が残る田染荘をめぐる予定です。

詳細はHPをご覧ください。

<http://www.kunisaki-usa-giahs.com/sp/news/detail.php?id=201901221119002262>（外部リンク）

◎「琵琶湖サポーターズ・ネットワーク」の発足と、キックオフフォーラム

平成 31 年 2 月 6 日（水）14:30～17:00 滋賀県危機管理センター 1 階 プレスセンター（大津市京町四丁目 1-1）

「琵琶湖保全再生施策に関する計画」に基づき、より多くの方に、琵琶湖との関わりを通じた気づきを得ていただくとともに、多彩な組織・団体間の交流の促進によって始まる新たなつながりを契機に、琵琶湖の保全再生と活用とが好循環を生みながら進むことをめざし、県では新たに、「琵琶湖サポーターズ・ネットワーク」を発足します。このネットワークに加盟いただける団体を募集しています。また、このネットワークの発足にあたり、多様な主体による活動事例の紹介や、関係者の交流の機会として、キックオフフォーラムを開催します。

詳細は HP をご覧ください。

<http://www.pref.shiga.lg.jp/hodo/e-shinbun/dl00/20190125.html>

◎「ビワマスフォーラム 2018-19 in 野洲」

平成 31 年 2 月 2 日（土）13:30～16:00 野洲図書館本館ホール（野洲市辻町 410）

『家棟川・童子川・中ノ池川にビワマスを戻すプロジェクト』では、野洲市を流れる家棟川において、かつて秋に多く産卵のために遡上していたビワマスが再びたくさん遡上・産卵できるような生態回廊の再生を目指して、産卵床の造成などの活動を行っています。その結果、今年度、ついにビワマスが魚道を遡上する姿が確認されました。

プロジェクトの活動成果を報告するとともに、ビワマスを活かしたこれからのまちづくりについて、参加者で話し合うことを目的に、標記フォーラムを開催します。

詳細は HP をご覧ください。

<http://www.pref.shiga.lg.jp/d/biwako/torimodose/forum2018-19.html>

◎醒井養鱒場「さめがい冬まつり」

平成 31 年 2 月 9 日（土）～10 日（日）10:00～15:00 醒ヶ井養鱒場（米原市上丹生）

醒井養鱒場の冬の新たなイベントとして平成 28 年から始まった「さめがい冬まつり」が今年も開催されます。今回は、養殖ビワマスのブランド名である「びわサーモン」の生産や普及に取り組んでいる「びわサーモン振興協議会」主催の「びわサーモンフェア」も同時開催され、各日先着 300 名様限定で びわサーモン丼や棒ずし等のびわサーモン料理のいずれかを試食していただけます。

詳細は HP をご覧ください。

<http://www.pref.shiga.lg.jp/hodo/e-shinbun/gf30/20190128.html>

■お問合せ先（事務局）■

ご意見やご提案など、お問い合わせ先は、次のとおりです。お気軽にご連絡ください。

滋賀県農政水産部農政課世界農業遺産推進係

〒520-8577 大津市京町 4 丁目 1 番 1 号

TEL077-528-3825 FAX077-528-488 メール shiga-giahs@pref.shiga.lg.jp

アドレス変更、配信解除、退会等は、事務局への届出により対応させていただきます。

■編集後記■

第 45 号（H31.1.30）

インフルエンザが流行しています。プレゼンテーションでは全員が元気に当日を迎えることができましたが、最も怖い存在がインフルエンザであったかも。今年は暖冬ですが、もうしばらく寒さは続きます。2 月に吉報を得て、暖かな春を迎えられることを祈るばかりです。3 月 28 日（木）には協議会総会・シンポジウムを開催する予定です。詳細は次号でお知らせいたします。（Staff Y）